

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		事業コード		120505	公園維持管理事業	担当部課	部課コード	120500	2998-9196	
開始年度		昭和	45	年度	終了年度	平成	年度			
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針	都市計画法・都市公園法・所沢市都市公園条例								
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	章	環境・自然	節	みどりの保全・公園の整備	基本方針	“親しみのある公園”を整備し、安全で快適な公園利用を進めます。			
事業開始の背景	市民の公園に寄せる要望等は年々多様化しており、市民が常に安心・安全に利用できる公園を提供するために行っている事業。									
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	市民が安全で衛生的な親しみやすい公園を提供することを目的とする。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	226	箇所				
	所沢市が管理する公園			平成 27 年度	226	箇所				
事業の具体的な内容及び実施方法										
公園の施設の点検、清掃、除草及び剪定を行う。並びに点検結果等に応じた修繕及び老朽化した施設の改修を行っている。また、公園の管理を、市の直営管理の他、シルバー人材センター・業者委託・自治会等に清掃、除草、高木剪定等を委託して行っている。										
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)				
	予算現額			171,825	180,527	195,217				
	決算 (見込み含む)			169,259	173,772					
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(5.00 人)	(0.00 人)	(5.00 人)	「財源内訳」について平成27年度のみ、当初予算の内訳となっています。				
	正規職員人件費	10.70 人	91,185	10.80 人	92,218					
	事業費合計			260,444	265,990					
財源内訳	一般財源			260,444	265,990	195,217				
	国・県支出金			0						
	その他()			0						
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	管理した公園数	清掃・除草・剪定・点検・修繕・樹木剪定を行った公園の数	箇所	226	226	227	234		
		要望等対応した件数	要望、苦情等で対応した件数	件	371	386				
		修繕及び改修した件数	公園施設を修繕あるいは改修した件数	件	160	318				
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	要望・苦情処理した件数	対応件数 / 苦情・要望件数	箇所	目標値	371	386	378	0	
					実績	364	373	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	98	97	どちらかをチェックしてください			
改善点	平成27年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)									
	公園の維持管理は、清掃及び除草・点検・修繕・樹木剪定の4本柱の構成で行っていることから、数値化して解りやすく工夫した。苦情・要望等の総数は386件で、その内訳は、職員修繕・改修対応件数が287件で、電話等で対応した件数が55件で、業者修繕・改修対応件数が31件で、未処理が13件(次年度繰越)。									
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	公園は、常に市民の方々が安心・安全・快適に利用できるよう日常のきめ細かな維持管理が必要不可欠となる。				
		<input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		公園築造後、数年が経ち、樹木が成長するとともに老木化が進み、高木(手入れ)の剪定が必要不可欠となる。今後も、公園施設の老朽化が進み改修工事をするための経費が増えていくことが考えられる。				
評価	評価	次年度予算		<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	今年度の状況と今後の方向性				
		事故防止や防犯等の観点から安全で見通しの良い公園にするために、除草・刈り込み・低木剪定・高木剪定等の維持管理の充実を図る。また、点検を充実させ、その結果により適切な修繕、改修を行い事故を未然に防ぎ、苦情・要望の件数をなるべく減らしていく。								
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	公園課長 奥村 稔						
環境影響	有益な環境影響	5-3オープンスペースの創造		有害な環境影響を及ぼす原因活動	重機の使用・紙の使用		規制を受ける環境法令等	無		
							緊急事態	無		